

安価で高品質なIPVPNを提供 日本企業のビジネスを支援する

中国本土およびアジアで企業向けIPデータ通信事業を展開するCPCNetは、VoIP関連ソリューションを軸に幅広い分野でSI事業を展開するYCS(本社・東京都千代田区)と提携、日本企業の中国における通信ネットワーク構築・運用をサポートする体制を整える。提携の狙いをCPCNet CEOのスティーブン・ホー氏にたずねた



香港CPCNet 最高経営責任者 Stephen Ho

カナダのマギル大学電子工学部門でデジタルコミュニケーションを専攻。ケーブルアンドワイヤレスシステム、香港テレコムCSL、香港テレコムなどを経て現職。中国最大の投資信託会社であるCITIC PacificグループのCITIC Pacific Communication取締役副社長を兼任

株式会社YCS
TEL : 03-5822-6665
http://www.ycs.co.jp

— CPCNetはどんな会社なのですか。

ホー 中国本土およびアジアで事業を展開している通信事業者です。世界規模でISP事業を展開していた米PSIネットの香港ディビジョンを、中国を代表する投資会社であるCITIC Pacific が買収、これを母体に02年に発足しました。

主力事業は「TrueCONNECT™」の名称で提供しているIPVPNサービスです。主に中国に進出している海外企業を対象に事業を展開しており、北米、欧州、台湾などの800社以上の企業が当社のサービスをご利用いただいております。導入拠点は3000以上に及びます。この中にはフォーチュン500に入る多国籍企業が多く含まれています。この分野では市場をリードする存在といえるでしょう。

— 多くの海外企業が御社のサービスを利用しているのはなぜなのですか。

ホー 技術、サービスの両面で評価をいただいているのではないのでしょうか。

技術面では、2003年の香港・台湾間を皮切りに、中国初のMPLSベースのIPネットワークを構築したことがあげられるでしょう。これにより、企業にとって

非常にリーズナブルで使いやすいサービスの提供が可能になっています。

さらに重要なのは、中国における海外企業の通信ネットワークの構築、運用をトータルでサポートする体制を整えていることだと思います。例えばコールセンターは、中国語、英語、日本語での対応が可能ですし、障害が発生した時でも迅速に対応できるようにしています。

— 御社のIPVPNにはどんな特徴があるのですか。

ホー ご存じの通りIPVPNは企業のプライベートネットワークをリーズナブルに柔軟性に富んだ形で構築できるサービスです。さらにTrueCONNECTではMPLSのQoSの制御機能を活用してアプリケーションに応じた3つのサービスクラスを提供していることが大きな特徴です。

具体的には、音声やビデオ会議などのリアルタイムアプリケーション、SAPやERPなど優先度の高いデータアプリケーション、E-mail、FTP、Web閲覧などの通常のデータアプリケーションの3つに対応するRC(リアルタイムクラス) と に対応するBQ(ビジ

ネスクリティカルクラス) のみに対応するDC(データクラス)の3つです。ユーザーは、必要に応じてこれらを選択して効率的なプライベートネットワークを構築することができるのです。

— 中国のどのような地域で利用できるのですか。

ホー 海外企業が多く進出している沿岸地域や東北地区など中国本土の25以上の都市にPOPを開設しています。中国本土、香港の他、東京や台北、シンガポールにも自社のPOPを設けています。他の通信事業者のサービスと接続することで世界中の拠点を結ぶネットワークを構築することも可能です。

中国の内陸部やアジアの他の国々、例えばフィリピンやインドネシアなどへのPOPの拡大も計画しています。

回線コストを40~50%削減

— どんな企業がサービスを利用しているのでしょうか。

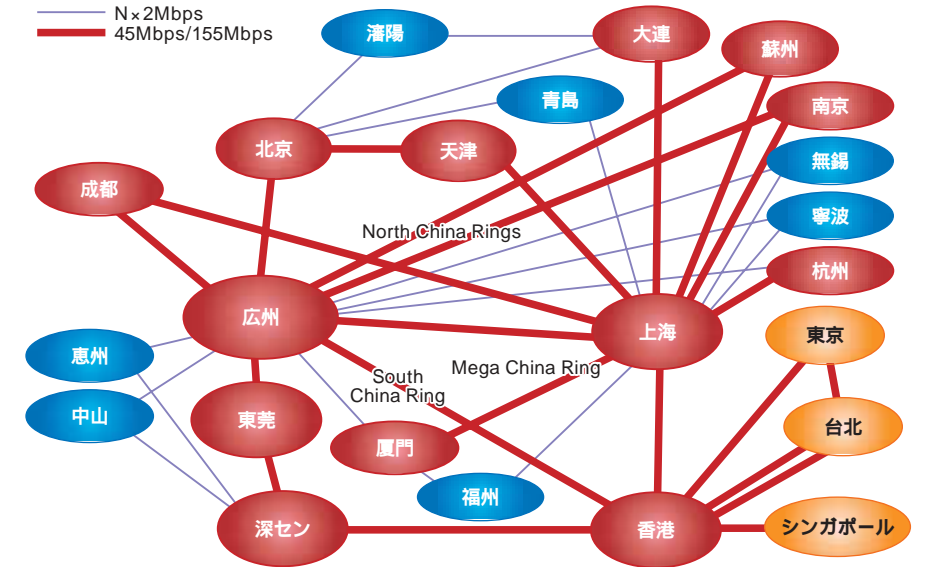
ホー 70%を製造業が占めます。最近では物流業や金融、コンサルティングなどの業種も増えてきています。

— 日本企業も利用しているのですか。

ホー すでに30社ほどの日本の企業に当社のサービスをご利用いただいております。この中には日本を代表する通信機メーカーや物流企業も含まれています。実はこれらのほとんどが現地拠点サイトで当社のサービスをご評価いただいて採用が決まったものです。今回、日本サイドでの営業体制を強化することでより多くの日本企業に当社のサービスをお使いいただきたいと考えているのです。

— YCSとの提携もその一環ですか。

図 CPCNetのネットワーク
— N×2Mbps
— 45Mbps/155Mbps



ホー その通りです。YCSには日本でのビジネスの中心的な役割を果たしていただくことを期待しています。

— YCSのどのような点を評価されたのですか。

ホー YCSは、さまざまな通信サービスやシステムを組み合わせたトータルソリューションを提供しており、企業に中国と日本間のエンド・エンドのサービスを提供できます。

IP電話ゲートウェイなど電話系のソリューションに強いこともユーザー獲得の大きな強みになると考えています。もう一つ我々が期待しているのがYCSの代理店政策です。

— 具体的にお話しいただけますか。

ホー YCSはマイクロソフトのソリューションを扱っているPC系のSlerとPBXなどを販売している通信機ディーラーを代理店として当社のサービスを販売することを計画しています。

中国にはすでに数万社の日本企業が

進出していますが、これは大企業ばかりではありません。地方の中堅クラスの企業も非常に多く中国でのビジネスを行っています。そして中国のネットワーク事情の悪さに困っているところが多い。日本全国に幅広い顧客を持つYCSの代理店を通じてこうした企業に当社のネットワークをご提案いただき、その中国でのビジネスを支援していきたいと考えているのです。

例えば、私どものお客様に眼鏡フレームを製造している福井県のシャルマンという会社があるのですが、この企業は、国際専用線を当社のIPVPNに切り替えることでコストを40~50%低減することに成功しました。恐らくこうしたケースは非常に多いのではないかと思います。CPCNetの高品質なサービスと日本でのYCS、代理店各社のユーザーサポートが組み合わせることで、大変大きなビジネスが実現するのではないかと期待しています。